

つるせ西だより



～今月の特集～
防災

第186号(10月号)2023. 10. 1

編集:鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行:富士見市立 鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

地域の百景 **56**

新聞週間(10月15日～21日)にちなんで

日常、当たり前のように届けられる朝・夕刊。この多くをベトナム人留学生が支えていることをご存じだろうか。

午前零時四十五分、販売所に出勤。分担して各自の担当部数(400～四五〇部)を区分け、広告の折り込み等をし終え、一時半には数人の配達員がバイクで一斉に出発する。四〇〇部(70kg超)を二回に分けての配達完了するのに三時間ほどは掛かるようだ。どこの販売所でも配達員のうち二、三名はベトナム人留学生(日本語学校生)を採用しており、民族性なのか彼らは勤勉で生活は質素と評判がいい。

余談になるが、給与は男女とも全国一律で家賃・授業料の負担はないとのこと。ビザ期間の二年間頑張って二百万円ほど蓄え、百万円は親元へ送金、後の百万円は大学進学準備金として預金。食費を切り詰めようと、仲間と玄米(30kg)を買い込み精米して食す。配達・集金時に農家などから野菜・果物などを頂く余得もあり、生活費は一か月四万円程度で過ごす賢さ。

こんな彼らに心からエールを送りたい。(撮影・文/川上編集委員)



先輩の指導を受けるクィーンさん。頑張ってください！

まちがじウォッチング

「木曜会」開催

7月20日(木)13時30分から上沢三丁目集会所にて鶴瀬西・上沢地区社協「木曜会」主催で「マジックショーから変面へ」を開催しました。

軽快な音楽に乗せてフラワーマジックやハンカチマジック、新聞紙マジック、トランプマジックなどが披露され、鮮やかな手の動きに歓声と拍手が送られていました。

また、変面ショーでは二人の変面師が手に持った大きな扇子を開いて顔を隠す瞬間にお面が次々と変化していき、瞬きをしていると見逃してしまいそうで皆さん食い入るように見ていました。次はどのような顔に変わるのか興味津々に演技に魅了されました。

最後には変面師との記念撮影に大勢の方が並んでいました。(井之川)



つるせ西だより編集委員募集

身近なまちの話題を取り上げ、地域に親しまれる紙面を一緒に作りませんか?詳しくは編集委員または事務室まで。